

2026 年 8 月 31 日

報道関係者各位

株式会社オプティム
(東証プライム市場、コード: 3694)

病院向け生成 AI サービス「OPTiM AI ホスピタル」ver.3.2 提供開始 ～多職種・多機能での活用拡大に応える「ダッシュボード」と、 AI 出力の根拠を確認できる「情報源の表示」などを搭載～

株式会社オプティム(以下 オプティム)は、病院向け生成 AI サービス「OPTiM AI ホスピタル」の新バージョン ver.3.2 を提供開始いたします。

医療現場での生成 AI 活用は、一つの職種が複数の機能を使い分けたり、病院ごとに独自の用途を広げたりする段階へと移行しています。現場が扱う機能が増えるなかで、ver.3.2 では、各機能を一つの画面から直感的に呼び出せる「ダッシュボード」と、AI の要約・回答の根拠となった元データを確認できる「情報源の表示」などを新たに搭載しました。多職種・多機能での活用が広がる医療現場を、操作性と信頼性の両面から支えます。



■背景:活用の広がりとともに高まる、操作性と信頼性への要請

「OPTiM AI ホスピタル」は、ver.3.0 でオンプレミス／クラウドのハイブリッド AI 構成を、ver.3.1 で申し送り業務を支援する機能を導入するなど、医療現場のニーズに合わせて機能拡充を続けてきました。

提供当初は、医師は「医師向けの要約」、看護師は「看護記録の要約」といったように、一つの職種が一つの機能を使う形が中心でした。現在では、一つの職種が複数の機能を使い分けたり、職種ごとにプロンプトをカスタマイズして独自の用途を作り出したりと、多職種・多機能での活用が広がっています。その結果、現場で扱う機能は着実に増え、「目的の機能に迷わずたどり着けること」への要請が高まっています。

また、医療における生成 AI の活用は、出力された内容の根拠を確認しながら用いることが前提であり、現場では根拠の確認に相応の手間を要することが課題となっていました。

ver.3.2 では、こうした活用の広がりや現場の声に応え、増え続ける機能を扱いやすくする操作性と、AI 出力の根拠を確認できる信頼性の向上に取り組みました。

■新機能の特長

◆ダッシュボード

「OPTiM AI ホスピタル」で提供する各機能を、一つの「ダッシュボード」画面から一覧・選択できます。用途に応じて「ラベル」で表示する機能を絞り込めるほか、病院ごとの運用に合わせて、表示する機能を柔軟に構成できます。

◆情報源の表示

AI の要約・回答の生成に使用した元データ(電子カルテから取得した情報)を、画面の「情報源を表示」ボタンから確認できます。出力の根拠をその場で確認でき、要約・回答の内容を検証しやすくなります。



そのほか、AI チャットの品質を改善し、長い対話でも文脈を保ったまま継続できるようにしました。また、オンプレミス AI の要約・回答の品質を改善したほか、「ボイスレコーダーAI 要約」機能では収録時間の上限を 30 分から 60 分へ拡張し、録音が始まっていない時の確認アラートが出るようになりました。より実現場の利用に即したアップデートを実施いたしました。

■今後の展望

オプティムは今後も「OPTiM AI ホスピタル」の機能拡充を進め、医療現場での生成 AI 活用がさらに広がる環境づくりに取り組んでまいります。生成 AI を活用した医療 DX を推進し、医療従事者が患者と向き合う時間の創出と、より質の高い医療提供に貢献してまいります。

■「OPTiM AI ホスピタル」について

「OPTiM AI ホスピタル」は、電子カルテシステムと連携し、電子カルテ画面からワンクリックで文書生成できる病院特化型 AI サービスです。AI が医師や看護師の文書作成や情報抽出を代行・補助することで、医療従事者の業務負担軽減と、患者と向き合う時間の創出を実現し、医療の質の向上と病院経営の効率化に貢献します。

また、病院のセキュリティポリシーや運用方針に応じて、クラウド AI 型・オンプレミス AI 型の 2 つの提供形態から選択できます。さらに、補助金活用を含めた導入支援も行っており、医療機関の DX 推進をサポートしています。

サービスページ : <https://www.optim.co.jp/optim-ai-hospital/>

Press Release



製品情報: <https://www.optim.co.jp/services>
Facebook ページ: <https://www.facebook.com/optimjpn>
X ページ: https://x.com/optim_jpn

【株式会社オプティムについて】

商号: 株式会社オプティム
上場市場: 東京証券取引所プライム市場
証券コード: 3694
URL: <https://www.optim.co.jp/>
OPTiM TOKYO: 東京都港区海岸 1 丁目 2 番 20 号 汐留ビルディング 18 階
(東京本社)
OPTiM SAGA: 佐賀県佐賀市本庄町 1 オプティム・ヘッドクォータービル
(佐賀本店)
OPTiM KOBE: 兵庫県神戸市中央区小野柄通 7 丁目 1 番 1 号 日本生命三宮駅前ビル 11 階
代表者: 菅谷 俊二
菅谷 俊二
主要株主: NTT 東日本株式会社
富士フイルムホールディングス株式会社
設立: 2000 年 6 月
資本金: 445 百万円
株式会社 NTT ドコモ、NTT ドコモビジネス株式会社、NTT 西日本株式会社、NTT 東日本株式会社、株式会社大塚商会、キヤノンマーケティングジャパン株式会社、KDDI 株式会社、株式会社小松製作所、ソフトバンク株式会社、パナソニックソリューションテクノロジー株式会社、富士フイルムビジネスイノベーション株式会社、リコージャパン株式会社など(五十音順)
主要取引先:
事業内容: AX 事業
アグリテック事業

【Copyright・商標】

※ 記載の会社名および製品名は、各社の登録商標および商標です。
※ 本プレスリリースに記載された情報は、発表日現在のものです。商品・サービスの料金、サービス内容・仕様、お問い合わせ先などの情報は予告なしに変更されることがありますので、あらかじめご了承ください。

【本件に関する報道機関からのお問い合わせ先】

株式会社オプティム 広報担当

TEL: 050-1746-3938 FAX: 03-6435-8560

E-Mail : press@optim.co.jp

OPTiM AI ホスピタル サービスページ: <https://www.optim.co.jp/optim-ai-hospital/>